

株式会社ノリタケカンパニーリミテド

2023年3月期 決算説明会

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化などによって、計画と異なる可能性があることにご留意ください。

- 1. 2023年3月期 決算概要**
- 2. 2024年3月期 業績予想と重点施策**

1. 2023年3月期 決算概要

2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

1. 2023年3月期 決算概要

連結損益計算書

売上高は過去最高を更新

売上高 1,395億円、営業利益 90億円、経常利益 124億円、当期純利益 100億円
(億円)

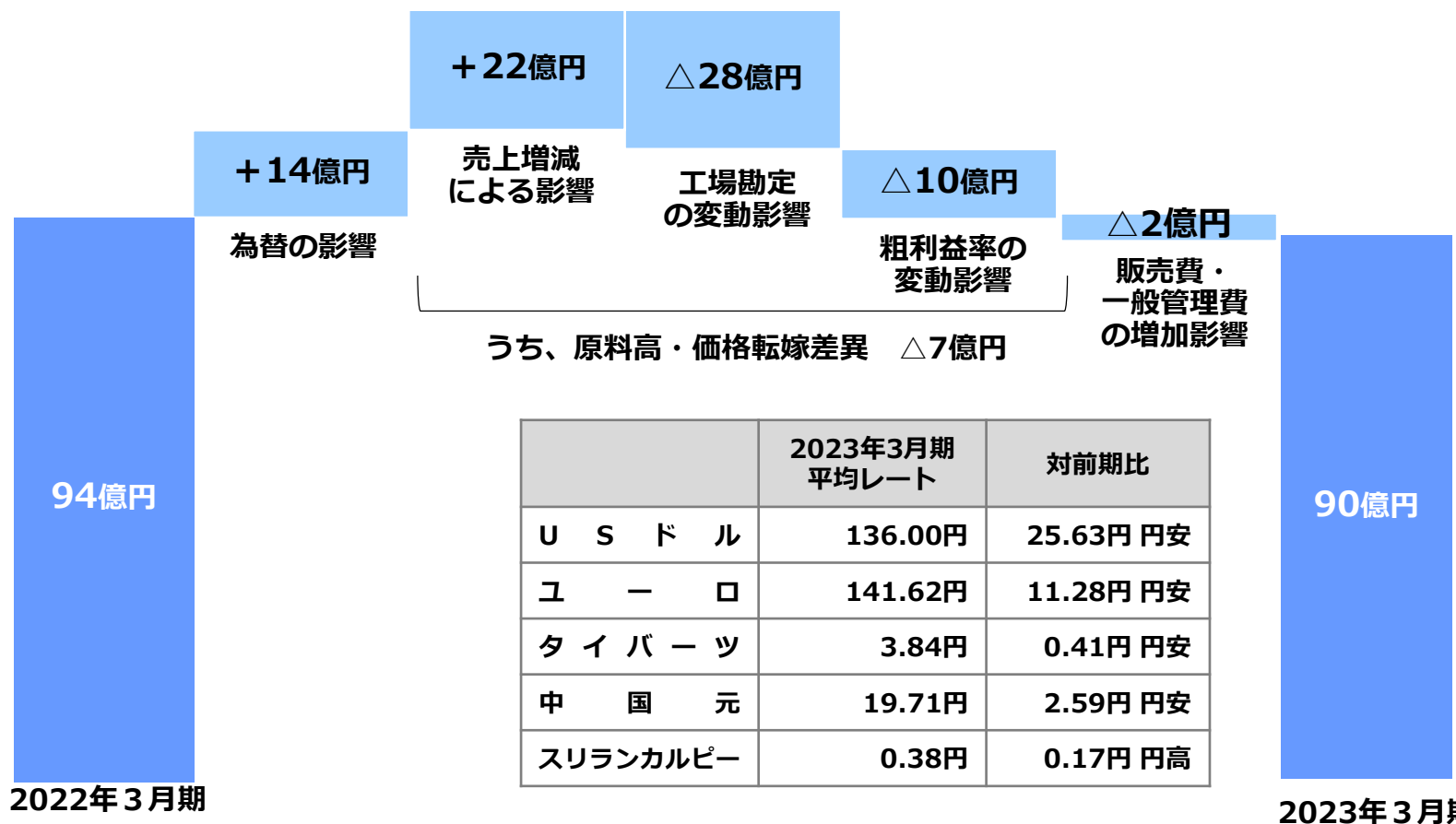
	2022年3月期			2023年3月期			対前期比
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	615	662	1,276	678	717	1,395	+9.3%
営業利益	42	52	94	45	44	90	△4.1%
経常利益	57	68	125	66	58	124	△0.8%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	42	49	91	52	48	100	+10.5%

期末配当金 115円/株 (年間205円/株)

1. 2023年3月期 決算概要

営業利益の変動要因

売上増加と円安効果も、工場勘定の変動等により対前期比 4億円の減少



1. 2023年3月期 決算概要

経常利益の変動要因

営業利益の減少△4億円、営業外損益の増加 3億円により、対前期比△1億円

(億円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
営業利益	94	90	△4
受取配当金	8	11	+3
受取賃貸料	5	5	+0
為替差益	4	1	△3
持分法による投資利益	14	16	+2
その他	1	2	+1
営業外損益	32	34	+3
経常利益	125	124	△1

1. 2023年3月期 決算概要

特別利益・特別損失

投資有価証券売却益 10.3億円

固定資産処分損 5.1億円、投資有価証券評価損 4.3億円

(億円)

特別利益	
投資有価証券売却益 ※	10.3
固定資産売却益	2.3
合 計	12.5

特別損失	
固定資産処分損	5.1
投資有価証券評価損	4.3
減 損 損 失	1.0
そ の 他	0.3
合 計	10.7

※ 政策保有株式の売却

1. 2023年3月期 決算概要

セグメント別 売上高・営業利益

全セグメントで増収も、営業利益は減益

(億円)

		2022年 3月期	2023年 3月期	増減	対前期比
売上高	工業機材	573	575	+1	+0.2%
	セラミック・マテリアル	407	492	+85	+20.8%
	エンジニアリング	236	259	+23	+9.8%
	食器	60	69	+9	+15.8%
	計	1,276	1,395	+119	+9.3%
営業利益	工業機材	31	24	△7	△23.0%
	セラミック・マテリアル	54	48	△6	△10.7%
	エンジニアリング	21	21	△0	△0.2%
	食器	△12	△3	+9	—
	計	94	90	△4	△4.1%

1. 2023年3月期 決算概要

セグメント別 売上高

工業機材事業

商品別売上高

(億円)

	2022年 3月期	2023年 3月期	増減
研削砥石	166	178	+12
ダイヤモンド・CBN工具	120	119	△1
切断・オフセット砥石	176	172	△4
研磨布紙	74	68	△6
関連商品	39	39	+1
合計	573	575	+1



国内

自動車業界の減産長期化、鉄鋼・ベアリング業界への影響拡大により減少

海外

北米は自動車関連向けが増加、中国はベアリング向けが堅調、東南アジアは顧客の減産の影響を受けるも、為替の影響もあり海外全体では増加



1. 2023年3月期 決算概要

セグメント別 売上高

セラミック・マテリアル事業

商品別売上高

(億円)

	2022年 3月期	2023年 3月期	増減
電子ペースト	107	89	△18
電子部品材料	155	127	△28
セラミック原料	63	181	+118
セラミックス	83	95	+13
合計	407	492	+85



電子ペースト
 需要の減少と顧客
 の在庫調整の影響
 を受け大きく減少

電子部品材料
 自動車向けは堅調も
 通信分野向けが低迷



セラミック原料
 耐熱ガラス及び
 強化ガラス用が
 大きく増加

1. 2023年3月期 決算概要

セグメント別 売上高

エンジニアリング事業

商品別売上高

(億円)

	2022年 3月期	2023年 3月期	増減
乾燥炉・焼成炉	170	193	+23
混合攪拌装置	13	13	△0
濾過装置	13	13	△0
超硬丸鋸切断機	11	11	+0
ロードカッター等	29	30	+1
合計	236	259	+23



乾燥炉・焼成炉
リチウムイオン電池、
電子部品分野が堅調
で増加

混合攪拌装置

食品・化学向けは低
調も、新分野の環
境・半導体向けが好
調で前年並み

**濾過装置**

ベアリング・工作機械
向けは低調も、環境配
慮型の新商品投入によ
り前年並み

1. 2023年3月期 決算概要

セグメント別 売上高

食器事業

商品別売上高

(億円)

		2022年 3月期	2023年 3月期	増減
	国内	25	30	+5
	米州	18	15	△3
	欧州 アジア	17	24	+7
合	計	60	69	+9



国内

ホテル・エアライン
向けが回復傾向、
直営店・オンライン
販売が増加



米州

主要顧客の在庫調
整により低迷



欧州・アジア

中国、インド向け
の販売が伸長

1. 2023年3月期 決算概要

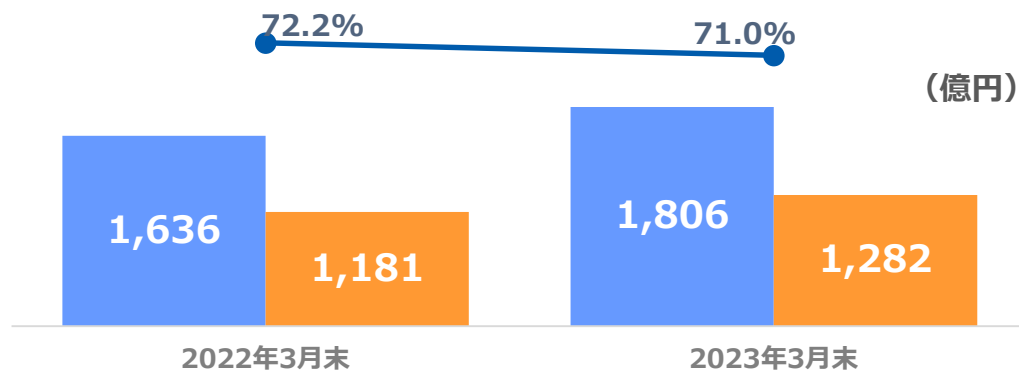
連結貸借対照表

総資産・自己資本はともに増加、自己資本比率は低下

(億円)

	2022年 3月末	2023年 3月末	対前期末比
総資産	1,636	1,806	+170
自己資本	1,181	1,282	+101
1株当たり純資産	8,184円	8,882円	+698円
自己資本比率	72.2%	71.0%	△1.2%

■ 総資産 ■ 自己資本 — 自己資本比率



1. 2023年3月期 決算概要

キャッシュ・フロー計算書

フリーキャッシュフローは△37億円
現金及び同等物残高は120億円、対前期比+3億円

(億円)

	2022年 3月期	2023年 3月期	増減
営業活動によるCF	128	△2	△130
投資活動によるCF	△58	△35	+23
フリーキャッシュフロー	70	△37	△107
財務活動によるCF	△54	33	+87
現金及び現金同等物残高	117	120	+3

1. 2023年3月期 決算概要

Noritake

有利子負債

(億円)

	2022年 3月末	2023年 3月末	増減
有利子負債※	65	125	+60
現金預金	142	146	+4
ネット有利子負債	△77	△22	+55

※有利子負債にリース債務を含めず

設備投資、減価償却費

(億円)

	2022年 3月期	2023年 3月期	増減
設備投資	49	61	+12
減価償却費	47	48	+1

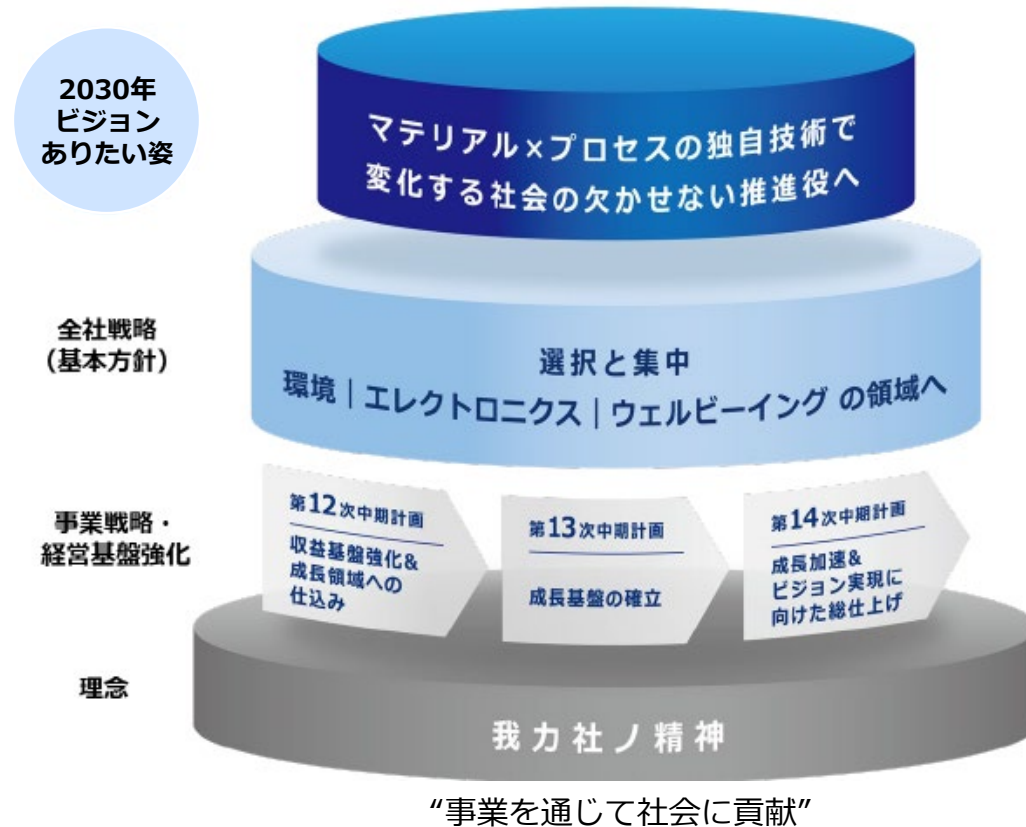
1. 2023年3月期 決算概要

2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

<第12次中期経営計画の概要>

長期ビジョン(ありたい姿)



「地球を元気に」「社会を便利に」「人と社会を幸福に」する企業を目指す

2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

<第12次中期経営計画の概要>

中期経営計画の位置付け（2023年3月期～2025年3月期）

「収益基盤の強化と成長領域への仕込み」の期間

【注力する5項目】

- 不採算商品・事業の再編 ● 収益改善・合理化の推進 ● 増産／拡販対応
- 新規事業の仕込み ● 経営基盤強化

経 営 目 標	2025年3月期
売 上 高	1,470 億円
営 業 利 益	130 億円
営 業 利 益 率	9 %
自 己 資 本 利 益 率 (R O E)	9 %
フ リ ー キ ャ ッ シ ュ フ ロ ー (F C F)	200 億円 (3年間累計)

2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

<第12次中期経営計画の概要>

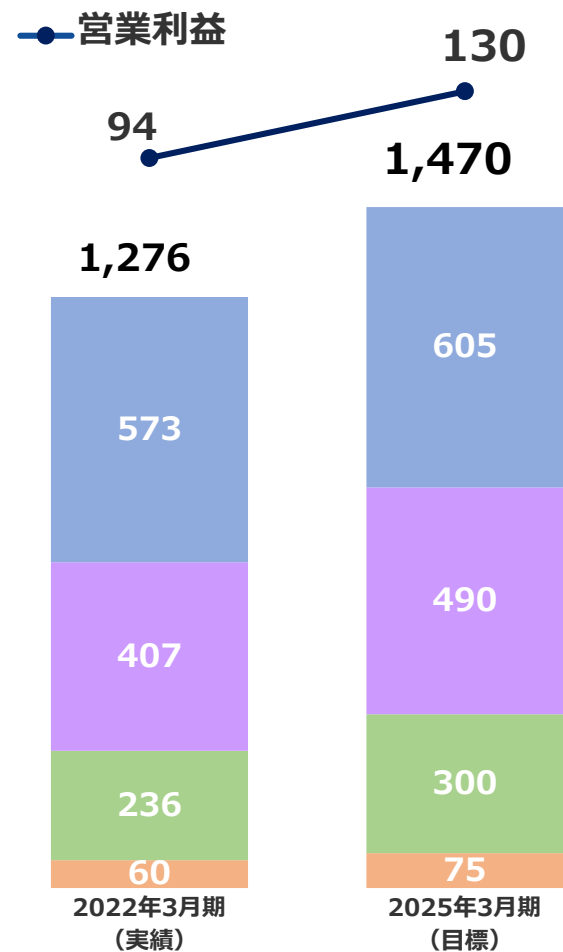
セグメント別売上高・営業利益目標

(億円)

		2022年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (目標)	増減
売上高	工業機材	573	605	+32
	セラミック・ マテリアル	407	490	+83
	エンジニアリング	236	300	+64
	食器	60	75	+15
	計	1,276	1,470	+194
営業利益	工業機材	31	30	△1
	セラミック・ マテリアル	54	73	+19
	エンジニアリング	21	27	+6
	食器	△12	0	+12
	計	94	130	+36

売上高・営業利益

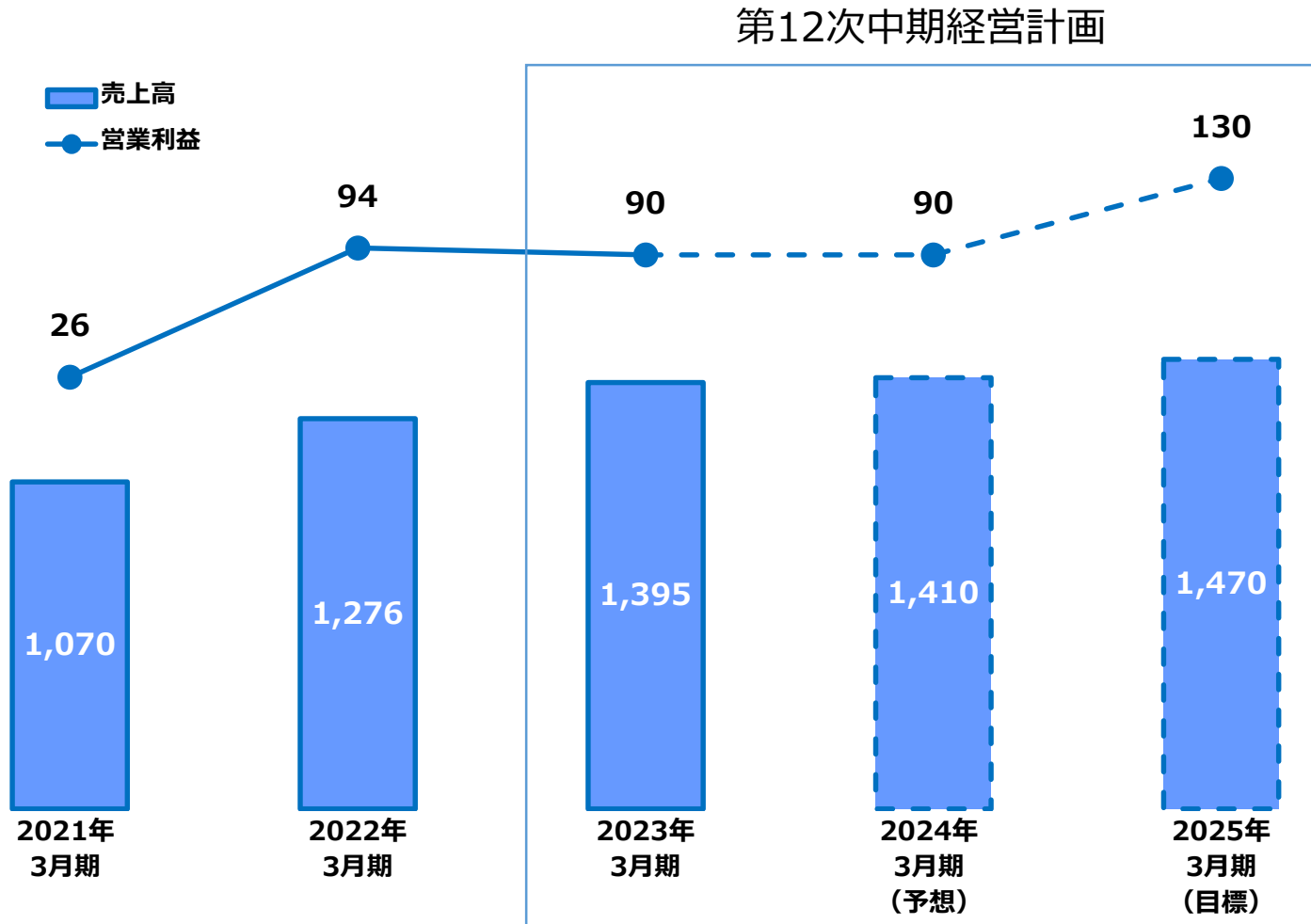
(億円)



2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

<第12次中期経営計画の進捗状況>

2025年3月期の目標は、売上高1,470億円、営業利益130億円

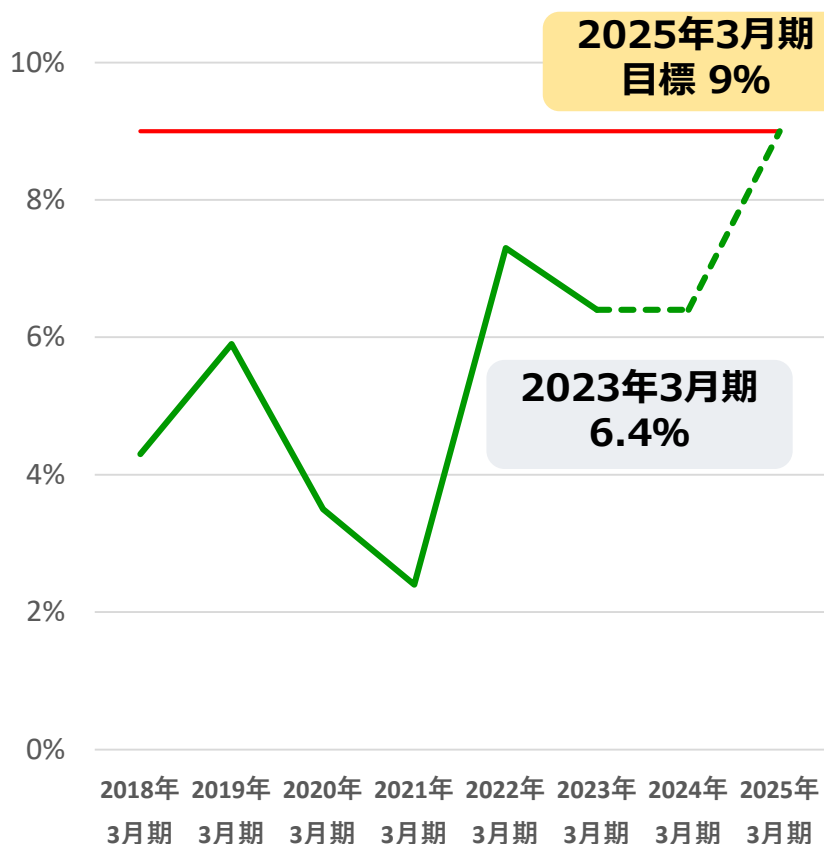


2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

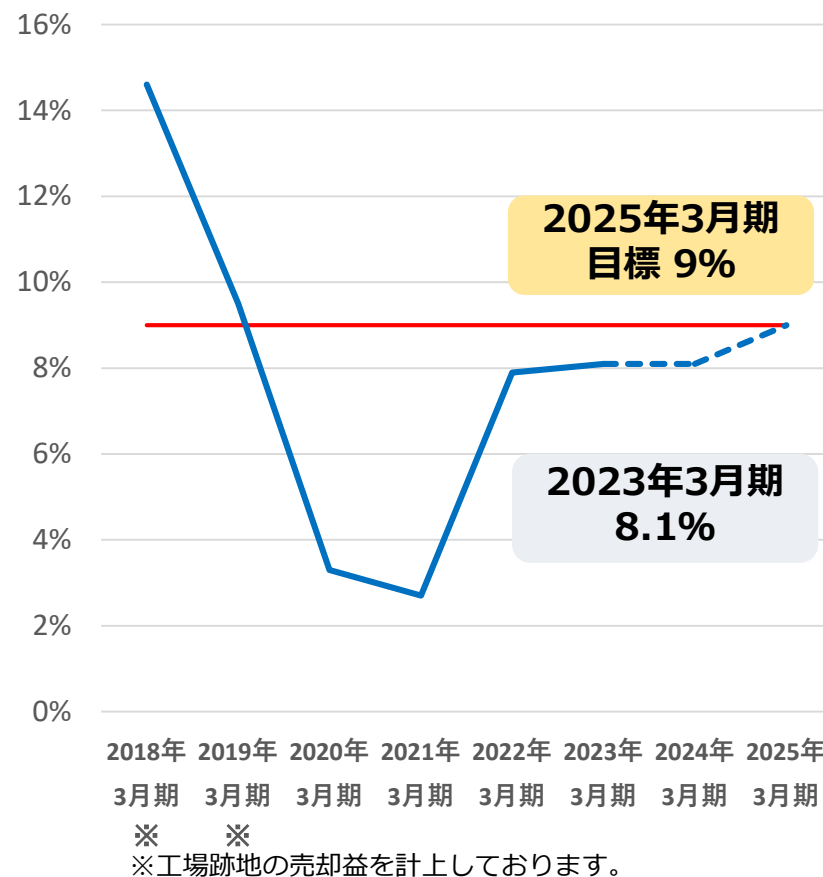
<第12次中期経営計画の進捗状況>

2025年3月期の目標は、営業利益率・ROE(自己資本利益率)ともに9%

営業利益率



ROE



2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

2024年3月期 業績予想

売上高 1,410億円、営業利益 90億円、経常利益 120億円、当期純利益 100億円

(億円)

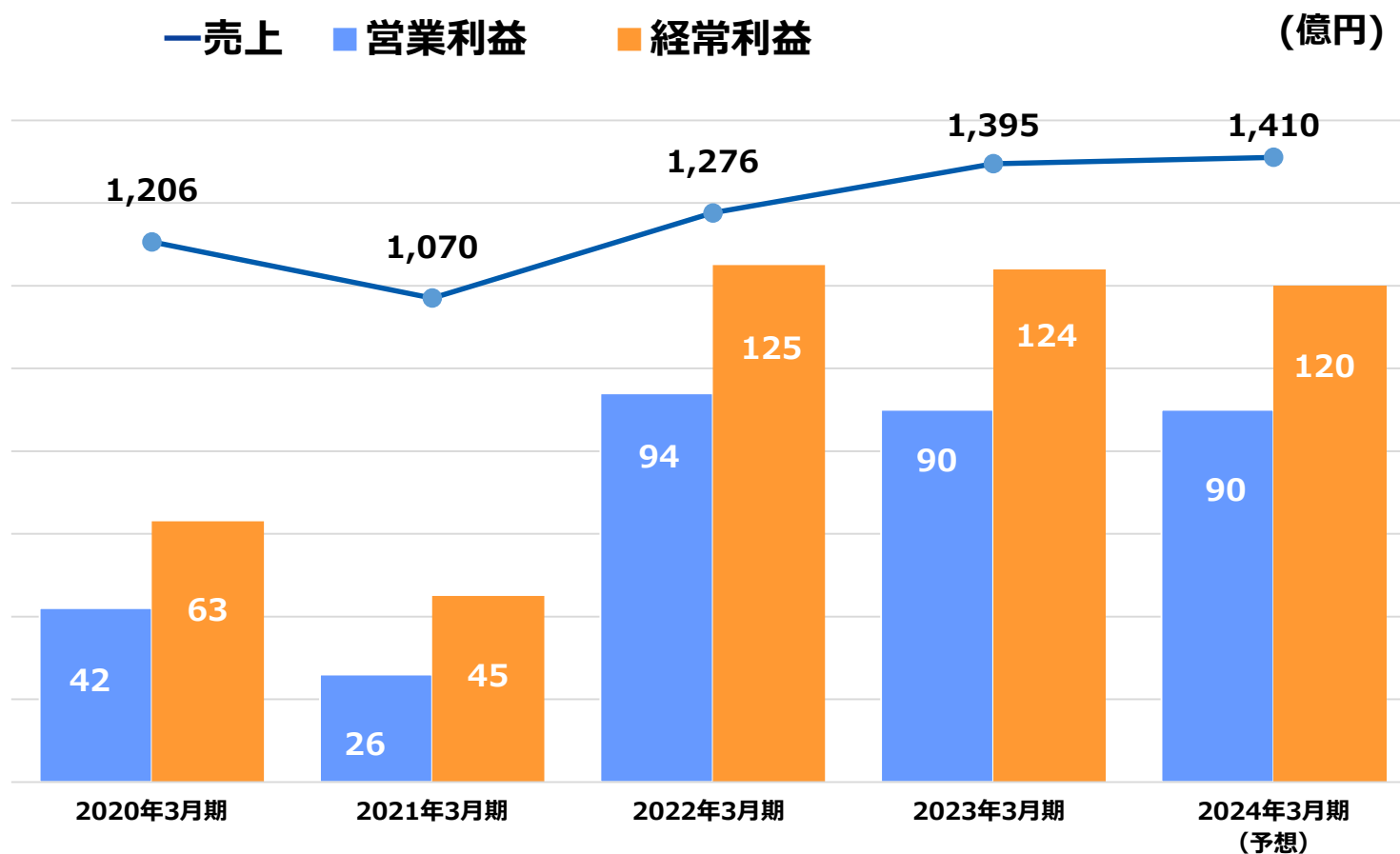
	2023年3月期			2024年3月期予想			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増減
売上高	678	717	1,395	675	735	1,410	+15
営業利益	45	44	90	38	52	90	+0
経常利益	66	58	124	53	67	120	△4
親会社株主に帰属する 当期純利益	52	48	100	47	53	100	△0

U S \$ 為 替	136.0円	130 円	△6.0円
------------	--------	-------	-------

2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

2024年3月期 業績予想

売上高は過去最高を見込むも、経常利益は対前期比で減益を予想



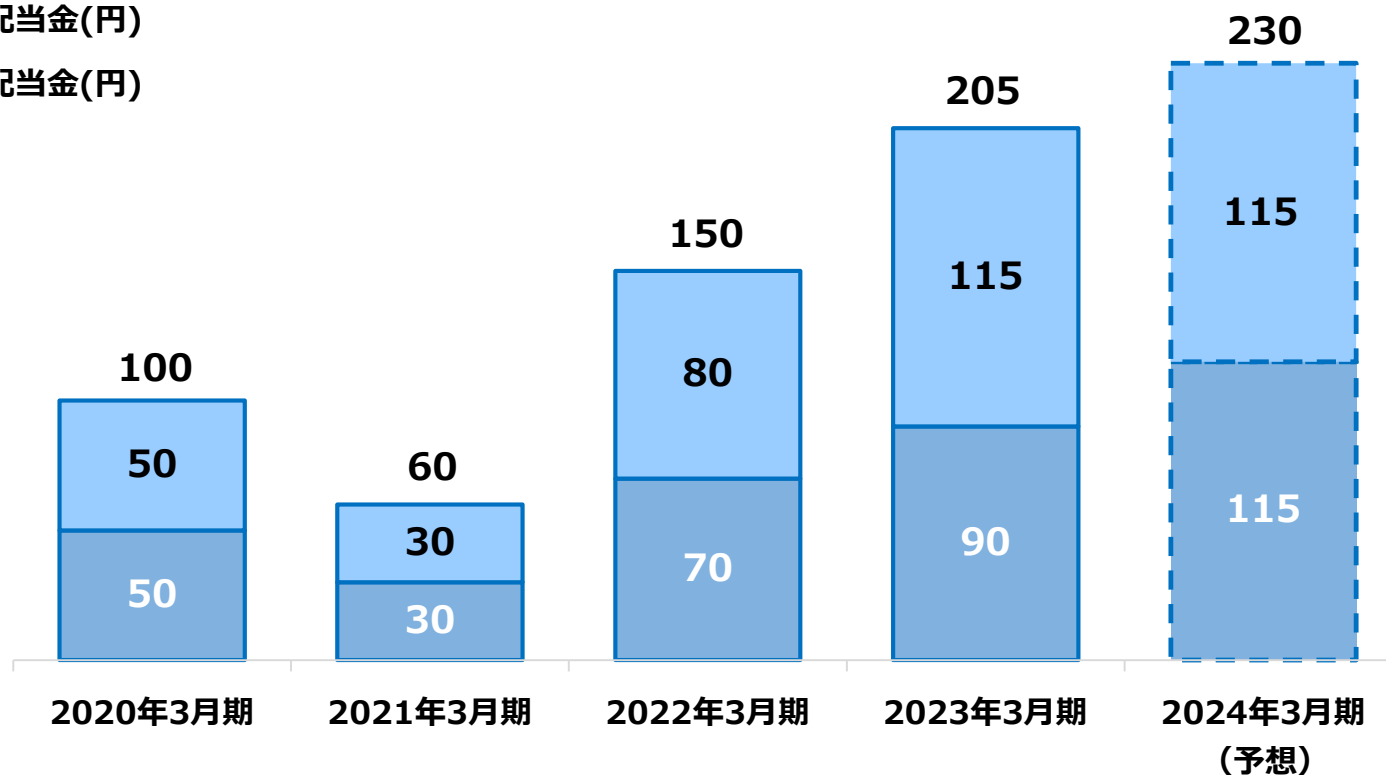
2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

配当金

来期配当予想は年間230円

中間配当金115円/株、期末配当金115円/株を予定

- 期末配当金(円)
- 中間配当金(円)



2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

セグメント別業績予想

(億円)





		2023年 3月期			2024年 3月期			増減		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	工業機材	293	282	575	295	300	595	+2	+18	+20
	セラミック・ マテリアル	250	242	492	230	240	470	△20	△2	△22
	エンジニアリング	104	155	259	120	160	280	+16	+5	+21
	食器	31	38	69	30	35	65	△1	△3	△4
	計	678	717	1,395	675	735	1,410	△3	+18	+15
営業利益	工業機材	15	9	24	11	12	23	△4	+3	△1
	セラミック・ マテリアル	28	20	48	22	26	48	△6	+6	△0
	エンジニアリング	6	15	21	6	14	20	+0	△1	△1
	食器	△3	0	△3	△1	△0	△1	+2	△0	+2
	計	45	44	90	38	52	90	△7	+8	+0

2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

工業機材事業

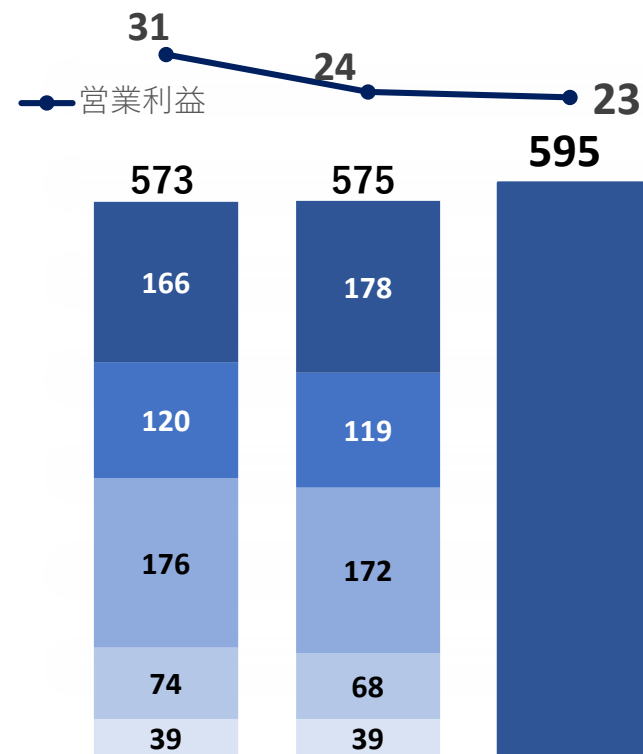
前期に事業をオーダーメイド品と汎用品に再編、効率的な事業体制を構築

売上高 595億円 (20億円増収)
 営業利益 23億円 (1億円減益)

研削砥石	
ダイヤモンド・CBN工具	
切断・オフセット砥石	
研磨布紙	
関連商品	

商品別売上高・営業利益

(億円)



2022年3月期 2023年3月期 2024年3月期

© 2023 NORITAKE CO., LIMITED All Rights Reserved.

2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

工業機材事業

既存事業の収益改善と成長領域進出に向けた基盤整備

オーダーメイド品と汎用品に事業を再編し、効率的な事業体制を構築
2022年10月1日付で連結子会社である日本レチボン株式会社と株式会社ノリタケコーテッド
アブレーションを合併し、汎用品事業を統合



オーダーメイド品事業

- ・ 成長領域向け製品の増産体制の確立、販売拠点の整備等による収益基盤の強化
- ・ 半導体、自動車の電動化等の成長領域における新技術・新商品の開発

汎用品事業

- ・ 前期に連結子会社2社を合併し、事業体制を一本化、経営基盤の効率化と製造・販売体制の再編、収益力の強化
- ・ エレクトロニクス向け製品の増産体制、成長領域への進出に向けた製造・開発・営業体制の構築、経営資源の集中



2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

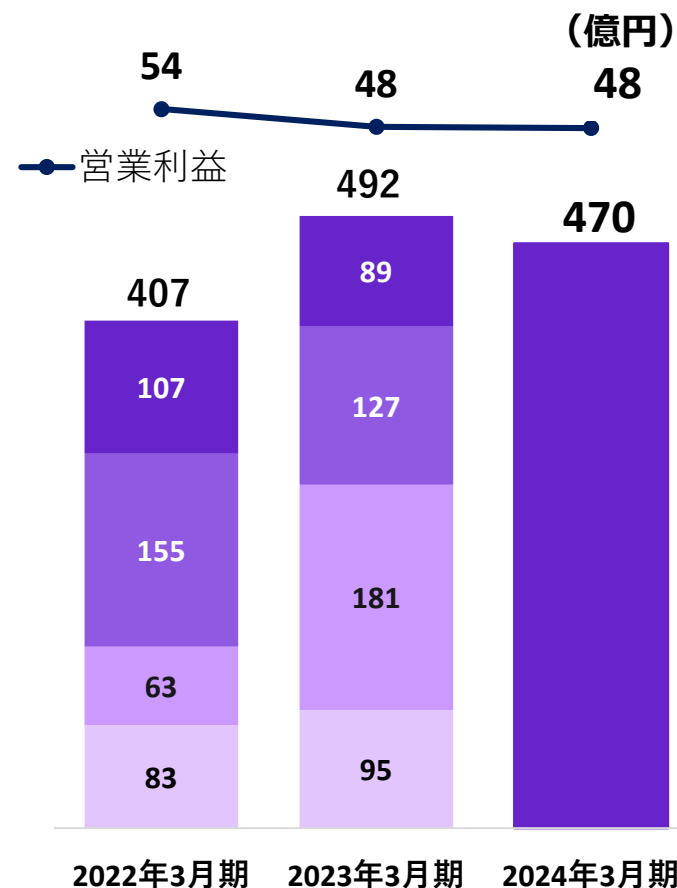
セラミック・マテリアル事業

積層セラミックコンデンサ向けの生産能力増強、シェア拡大へ

売上高 470億円 (22億円減収)
営業利益 48億円 (0億円減益)

電子ペースト	
電子部品材料	
セラミック原料	
セラミックス	 <p>石膏 触媒担体 厚膜回路基板 セラミックコア 蛍光表示管</p>

商品別売上高・営業利益



2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

セラミック・マテリアル事業

事業の選択と集中、事業ポートフォリオの再構築

電子ペースト

エレクトロニクス分野における製品ラインナップの拡張
と新商品の開発



電子部品材料

積層セラミックコンデンサ用材料の生産能力増強、
成長領域における新商品の開発による事業拡大



セラミックス

事業の選択と集中、新商品・新事業の創出による
事業ポートフォリオの再構築






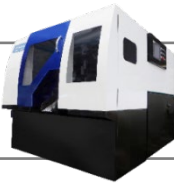

2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

エンジニアリング事業

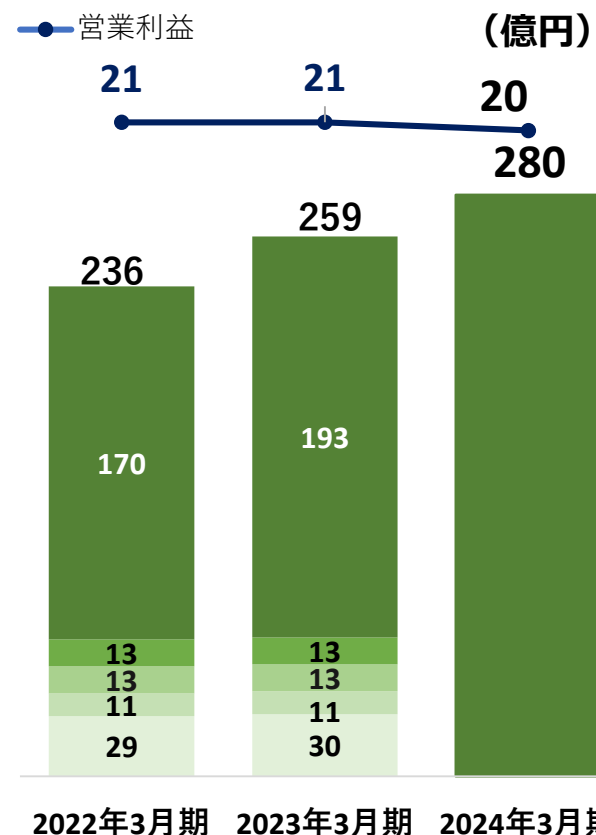
設備投資の回復、海外工事の伸長を見込む

売上高 280億円 (21億円増収)

営業利益 20億円 (1億円減益)

乾燥炉・焼成炉	
混合攪拌装置	
濾過装置	
超硬丸鋸切断機	
ロードカッター等	

商品別売上高・営業利益



2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

エンジニアリング事業

成長領域への注力と新商品開発、新分野の開拓

エネルギー・エレクトロニクス分野

拡販とアフターサービス体制の強化、
新商品投入によるシェア拡大

自動車分野

電動化に伴う新用途・新商品の開発

新分野

新分野(医療・医薬、半導体、新素材)への
参入と市場開拓

環境分野

新用途・新商品の開発強化



水素燃焼式リチウムイオン電池極材用連続焼成炉
(C-SERT-RHK-Nero)



ファインバブル
(微細気泡)発生器



クーラント濾過装置



小型スタティックミキサー



スラッジ固形化装置
スマートブリケッター



乾式ロードカッター

2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

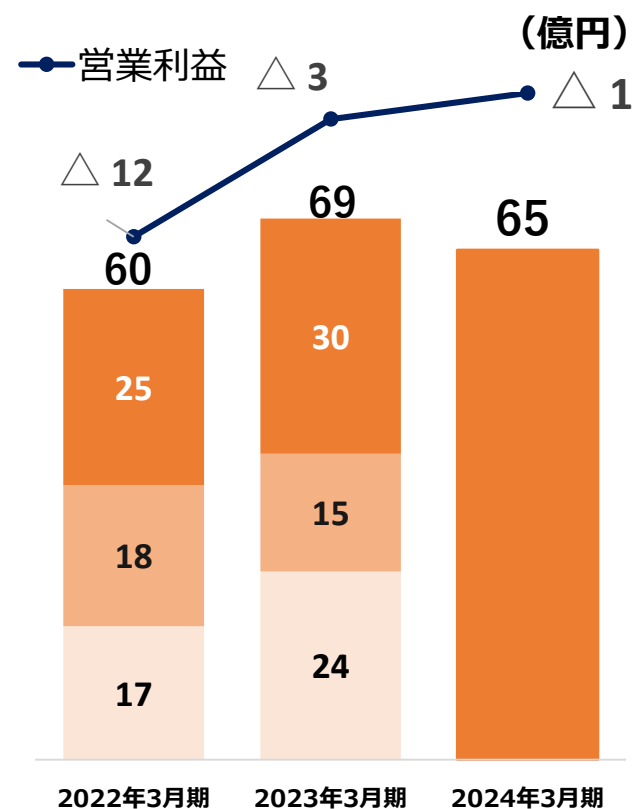
食器事業

営業損失縮小、収支均衡へ

売上高 65億円 (4億円減収)
 営業損失 △1億円 (2億円増益)

	国内	
	米州	
	欧州 アジア	

商品別売上高・営業利益



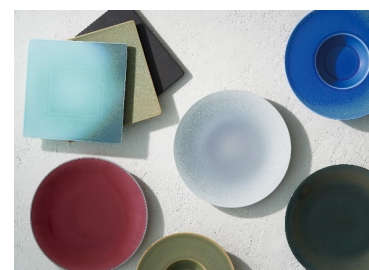
2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

食器事業

黒字化に向けて収支改善を継続

国内

オンライン販売の強化
ホテル・レストラン向けの拡販
流通経路・物流の再整備による経費削減



米州・欧州・アジア

成長市場であるインド、中国、
東南アジア等の主要国での拡販
米国の収支改善



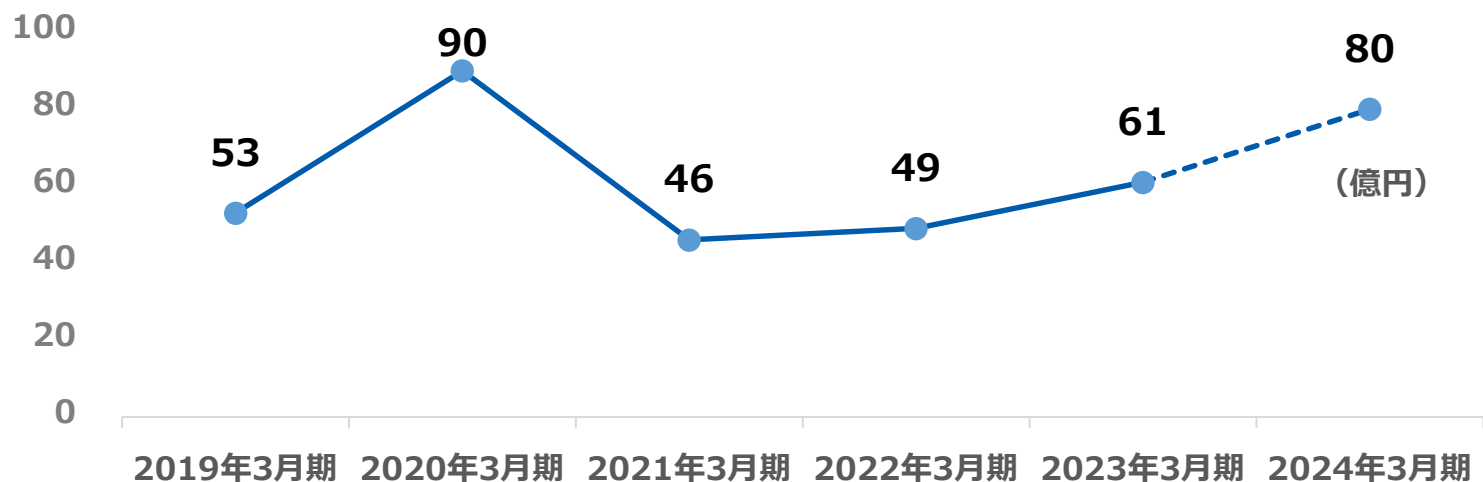
2. 2024年3月期 業績予想と重点施策

設備投資

「環境、エレクトロニクス、ウェルビーイング」の成長領域へ積極投資

(億円)

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期 (計画)
設備投資	53	90	46	49	61	80



第13次中期計画に向けて、成長領域への投資を加速 **総額 約200億円**
 (2026年3月期～)

概要	拠点	金額
<セラミック・マテリアル> 積層セラミックコンデンサ向け電子材料の 増産対応など	港工場 (名古屋市港区)	約70億円
	三好工場 (愛知県みよし市)	約60億円
<エンジニアリング> リチウムイオン電池向け焼成炉の増産対応	小牧工場 (愛知県小牧市)	約25億円
<工業機材> 製造拠点の再編と増産体制の確立など	三好第二工場 (愛知県みよし市)	約45億円